

H24年度前期「共通教育賞」候補者

教養科目群(ゼミナール及び受講者制限により30名以下の授業)

順位	時間割コード	科目名	担当教員名	登録受講生数	回答数	平均評価値(上限5.00)
1	10802	日本事情Ⅲ	三隅 友子	8	11	4.77
2	10416	近現代文学の世界Ⅰ	笹尾 佳代	19	16	4.57
2	10420	アーツ・アンド・テクノロジー	石井 健二	30	25	4.57
4	10801	日本事情Ⅰ	大石 寧子	13	12	4.48
5	10418	ビジュアルコミュニケーション	石井 健二	30	24	4.22
6	10406	現代絵画論	平木 美鶴	29	27	4.04
7	10426	日本図の歴史	平井 松午	18	14	3.89
8	10626	経済学入門	眞弓 浩三	18	10	3.59
9	10620	異文化交流から学ぶグローバル化	大橋 眞	17	12	3.49
10	10618	市民と政治	栗栖 聡	20	16	3.34

教養科目群(受講者数30名を超える授業)

順位	時間割コード	科目名	担当教員名	登録受講生数	回答数	平均評価値(上限5.00)
1	10403	異文化/自文化研究へのいざない	高橋 晋一	142	112	4.35
2	10419	西洋音楽の歴史	宮澤 一人	48	38	4.31
3	10714	気象災害を防ぐ	西山 賢一	74	62	4.31
4	10616	移民から世界をみる	樋口 直人	120	96	4.30
5	10415	アメリカ社会の形成と展開	吉岡 宏祐	43	36	4.29
6	10710	水産と生物	濱野 龍夫	142	79	4.28
7	10421	絵画表現と技法の基礎	平木 美鶴	69	59	4.26
8	10615	移民から世界をみる	樋口 直人	110	81	4.20
9	10613	司法と市民	上原 克之	39	26	4.19
10	10414	東アジア考古学概論Ⅰ	遠部 慎	110	19	4.18

*「共通教育賞」取扱要領参照:

<http://www.g-edu.tokushima-u.ac.jp/ceducom/intokud/section/rules.html#1>

自由記述による学生の意見より

教養科目群(受講者 30 名以下の授業)

10802 日本事情 III 三隅友子

- ・日本人の学生や社会人の人といっしょにこの授業を聞くことによって、いろいろな話ができ、とてもよかったです。
- ・日本人の学生さんとの出会いはすごく楽しかったです。いろんな考え方を聞けたし意見交換などがよくできました。

10416 近現代文学の世界 I 笹尾佳代

- ・この場合であれば「仕事」という一貫したテーマで、それぞれの作品に応じて文学の読み方を講義してくださいました。新しい視点もたくさんあり、これからも大いに役立つと思います。
- ・先生のお話がいつも面白く、わかりやすく、熱かったのがよかったです。

10420 アーツ・アンド・テクノロジー 石井健二

- ・順番に作品ができていくのが楽しかった。

10801 日本事情 I 大石寧子

なし

教養科目群(受講者が 30 名を超える授業)

10403 異文化／自文化研究へのいざない 高橋晋一

- ・面白いスライドが多くて、この授業が教養の中で一番楽しかったです。
- ・パワーポイントを使った授業は、図や絵も多くてわかりやすかった。

10419 西洋音楽の歴史 宮澤一人

- ・毎回 CD の内容、作曲者が違っていただけで、先生の面白い話があったので、退屈せずに聴けた。

10714 気象災害を防ぐ 西山賢一

- ・非常にわかりやすくてためになった充実した授業でした。

- ・ビデオなどの映像も使用して授業していただいた点。プリント穴埋め形式である点。

10616 移民から世界をみる 樋口直人

- ・教科書だけではわからない実体験の話により、今まであった固定観念がなくなったことがよかった。

- ・パワーポイントに多くの写真を使っていた点。すべて実体験に基づいていた点。ときどき笑い話をはさんでいた点。

- ・授業の内容は他では聞けないような内容で、とても楽しめた。

- ・課題提出に対しての返信が丁寧で嬉しかったです。

10415 アメリカ社会の形成と展開 吉岡宏祐

- ・授業内容が濃く、学びたいと思っていたことだったので、とても満足しています。一週間で一番楽しみにしていた授業でした。先生の声の音量や話すスピードもちょうどよく、とてもわかりやすかったです。アメリカ史により興味を持つことができました。

- ・教えるだけでなく、学生からのコメントなど、両者の考えの理解をめざす工夫があったので、良かった。

- ・今後も自分でいろいろ調べてみたいと思います。

10710 水産と生物 濱野龍夫

- ・スクリーンを使って実際の写真や動画を見せてくれたのが、とてもわかりやすく、より興味を持つことができた。

- ・これまで知らなかった多くのことを知ることができた。これからの生活でためになると思う。毎回楽しい講義だった。